

令和 5 年 8 月 11 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…グループホーム 久米の家

サービス種類…認知症対応型共同生活介護

共用型認知症通所介護

会議開催日…令和 5 年 7 月 21 日（金） 14 時 30 分～15 時 40 分まで

開催場所…グループホーム 久米の家 ホール

出席者

事業所	4 人	利用者	0 人
利用者家族	0 人	地域代表者	5 人
松江市職員	1 人	包括支援センター	0 人
知見を有する者	0 人	その他（ 県職員 ）	2 人

議事

○土砂災害防止学習会 島根県 砂防課 企画防災係

- ・土砂災害啓発ビデオ（DVD）～守ろう命～
- ・土砂災害から身を守ろう～防災情報の利活用について～
- ・マイ タイムラインについて
- ・防災情報のアクセス方法

○活動報告

・現状報告

利用者 9 名（女性 7 名 男性 2 名）

年 齢 平均 88・7 歳

介護度 介護 1（1 名） 介護 2（2 名） 介護 3（1 名）

介護 4（3 名） 介護 5（2 名） 平均 3.3

共用型通所 利用者 1 名 78 歳 女性 介護度 1 週 5 日通い

・ご利用者の状況

看取り介護のご利用者様 1 名

・行事等報告…写真を使って発表する

誕生会 七夕会（七夕料理）

・施設内研修

“看取り介護手順について”

“効果的なタッピングの仕方について”

“BCP 計画にあたり勉強会”

“災害伝言ダイヤル訓練”

“ヒヤリハットについての話し合い”

・その他

調理職員 1 名新型コロナウイルスに感染。5 日間の自宅療養。感染が広がる事はなかった。

意見交換

- ・ 時期的にいいタイミングで災害の研修をしてもらったと地域住民としても思っている。道路の浸水などテレビなどの報道もあるが法吉に住んでいないとわからないルートが浸水し避難に影響が見られる。町内の特性を利用し久米の家は、状況に応じてルートを変更していると聞いており今後も地域住民として情報を共有して行きたい。
 - ➡併設施設ほっと を地域の避難場所として使用してもらいたい。
- ・ 地域も高齢化しており、防災情報のアクセスが難しい。
 - ➡久米の家でアプリや重ねるハザードマップ等を利用し情報収集を行うので、それを地域住民に発信していくしくみ作りを考えて行きたい。
- ・ 避難のタイミングにいつも迷ってしまう。
 - ➡久米の家は、レットゾーンでもあり、避難指示があれば避難するようにして欲しい。事業所でマイ タイムラインを早速作成し、次の運営推進会議で共有して行きたい。

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	